

保育の實際

幼兒自作の唱歌

學習院女子部幼稚部

(一) (譜、かりくわたり)

一、電車く走れ新宿行は先に青山行はあとにぶ

二、電車く走れ花電車は先に、ボーギー車はあ

三、電車く走れこわれた電車は先に、こわれな

い電車はあとにグンくグンく押して行
け、

四、子供く遊び、大きな子供先に、小さな子供、

あとに仲よく遊び

五、汽車く走れ機關車は先に貨物はあとにシユ

ツく走れ

六、たこく上れ字だこは高く繪だこはひくく下
れ

七、鯉々登れ紫の鯉がさきにかばと赤はあとにな
かよくのぼれ

(二) (譜、おさむこさむ)

一、おさむこさむ冬の風あれく兎が三つ一つ
ビヨンくととんで行くあれはどこまで

とんで行く

二、雪が降るあれく小犬がみつ四
つワンくとほえて行くあれはおうちへ
かへるのか、

三、畜が二三四匹チューく
くとないて行くあれはどこまでないて行く

(三) (譜、兎)

一、子供く何見て喜ぶ汽車の通るの見て喜ぶ、

二、犬の居るのを、

花の咲いたの、

(四) (譜ちらくほろく)

一、上にも下にもちらくほろく降り来る雪は

(蝶々が花ちら／＼ほろ／＼雪は降るなりちら
 ほろ／＼雪は降る、
 やよ此雪の積れるお庭は皆さんと雪抜けの遊
 びをしましよう、
 ちら／＼ほろ／＼………
 あ、此雪をかためてころがして大きなだらま
 をこしらへましよう
 ちら／＼ほろ／＼………
 (五) (譜、蝶々)

一、蝶よ／＼何を見て喜ぶいもむしのゐるのを見
 てよろこぶ、大勢で引ばつておうちへ歸りま
 しようエンヤラサー／＼エンヤラエンヤラエ
 ンヤラサ、
 二、子供／＼何を見てよろこぶオームのゐるのを
 見てよろこぶおとつさんおつかさんおことさ
 んお竹さんコケコツコ／＼ニヤラ／＼ニ
 ヤラ／＼＼＼＼

三、やよ此雪の積れるお庭は皆さんと雪抜けの遊
 びをしましよう、
 ちら／＼ほろ／＼………
 あ、此雪をかためてころがして大きなだらま
 をこしらへましよう
 ちら／＼ほろ／＼………
 (六) (譜、とんぼやとんぼ)

一、人形や／＼紅葉の組の花子さん藤の組の藤子
 さんブランコが面白くつてこぎくらを致し
 ましよう、立乗りはあぶない、お腰をかけて
 おのんなさいうしろから押しましよう、
 二、子供や／＼紅葉の組の男の兒、藤の組の男の
 児、遊ぶのが面白くて兵隊ゴツコを致しま
 よ日なたはあつい日かけで遊び、すきをもつ
 て遊びましよう。
 三、子供や／＼紅葉の組の女の兒藤の組の女の兒
 遊ぶのが面白くておまゝごとを致しましよう
 日なたはあつい、日かけで遊び、お砂糖をす
 りましよう。

四、皆さんいらつしやい藤の粗の皆さん紅葉の組

皆さんいらつしやい藤の粗の皆さん紅葉の組の皆さん櫻の組の皆さんもこちらへいらつし

やい、梅の組でこしらへたおいしいものを御もくばた

馳走致しまよしょう

五、皆さんいらっしゃい専修科の皆さん本校の先せん

生せい こちらへお腰をかけてお豆いりを召し上れあが

お豆いりを召し上つたら、おひな様を御覽游

ばせ、
御案内を致しましよう。

六、皆さん／藤の組の皆さん紅葉の組の皆さん

お學校へお出になつたら御勉強を遊ばせお休

の時はお遊に入らつしやい御いつしょに遊び

ましょう、

七) (譜、お池の蛙)

幼稚園の鶏はコツコツコツコツコ
お米がほしいと

アーヴィング・ワード

ひよこばビヨ~~~~~
菜のな

葉がほしいとてジョ／＼＼＼＼

四、梅の組のカナリヤはたまごを生みました。今
にこはれて子供が出て来ます。

五、櫻の組のナ姉妹はピース～～～～栗と
水がほしいとて～～～～

六、紅葉の組の文鳥はピー～～～～～お友達が～～～～

七、藤の組の山雀はコツコツコツコツコツをのみ
をついてコツコツコツコツコツ

八、幼稚園の七面鳥はカオ～～～～～赤くなつたり青くなつたり、のびたりちんだり、

(八) (譜、ひばりはうたひ)

藤の組の藤子さん 櫻の組の桜子さん

梅の組の梅子さんもよくいらしやいました

おねへさまも御いつしょにおにいさまも御いつし
よに

をばさまたもおとほりあそばせ

けふは花子のお誕生日のお祝ひのいろ／＼のもの

を澤山めしあがれ

○子供のあそび

坂本小學校附屬幼稚園

(九) (むすんで開いての譜)
皆さんいらつしやい御馳走を致しましよう
皆さんでこしらへたお豆りを御馳走に
皆さんいらつしやい御案内をいたしましょう

左記の種類は日々幼兒の遊戯する者の一班を集め
たる者にして中には禁止せる者をも含む

(十)

(鰐轍)

一、大きな紫の親鰐と樺と赤の鰐の子が二つついて登つて行く海の様な青空に、

(十二)

(勇敢なる水兵の譜)

虫に負けない大勝利毎日にこくくくく

どんなにいやな日もがまんして虫に負けない大勝

利

万歳／＼万々歳、虫に負けない大勝利

虫にまけない大勝利万歳万歳万々歳

男兒の遊

一、電車ごっこ

一列となり先頭の者は運転手となりハンドルを持つ眞似をなし最後の者は車掌にしてチン／＼の合図と共に電車は行進する程なくテンと打つ時は運轉手はハンドルをまわし運転を止む此時客の二三は上下する遊なり

二、汽車ごっこ

二人づゝ片手を繋ぎて二三ヶ所に隧道を設け汽車は一列となり先頭者の汽笛の音と共に進行する喇叭を吹き姿勢を正し列を揃へて行進す

貧乏して怨みなきは難く、
富みて驕ることなきは易し。

(論語)